

# 揭示公告

2週間無料  
トライアル  
実施中

## 入札情報配信サービス

データベース  
日本最大の落札情報DB検索サービス

入札業務必携の最強ツール

官公庁、地方自治体、独立行政法人等の入札情報を、毎日お手元に配信!!

DataWare-Net  
データウェア・ネット <http://www.data-ware.co.jp>

# 業界初“即日配信+業務分類+ワード検索”

## 情報収集はソフトウェアかマンパワーか？

データの収集源は、Webサイトに掲載される各発注機関からの膨大な調達案件です。これらの収集には、通常はコスト的に有利なソフトウェアで自動収集しますが、この方法は最終的に人による内容校正・補正の判断が不可欠で、時間がかかり過ぎる欠点があります。

データウェアは即日配信にこだわります。Web上に公開されたホットな入札情報をいつまでに配信できるのか？入札情報配信サービスのほとんどが1~4日後という実情の中、マンパワーをフル活用して情報収集と業務分類を同時にこなして時短化、実現が難しいとされる即日配信を可能にしました。

入札参加企業は入札公示の確かな情報を得てから応札準備に入るので、情報入手が1日早ければ、応札金額のツメなどリスク回避の様々な要因をより着実に検証できます。

## 業務分類、ワード検索W対応

各案件の業務分類分けを正確に管理するデータウェアの業務分類方式は、案件漏れやミスの少ない配信方式としてユーザ企業様にご支持を得ています。一方、案件名キーワード検索方式は、難解な案件名の検索は不得手ですが、シンプルな案件名などでは“一本釣り”するようなダイレクトな検索が魅力です。

DataWare-NETは“業務分類方式”“キーワード検索方式”双方の優れた長所を自在に組み合わせて使用できる業界初のW対応システムです。これにより細やかな配信条件設定が可能になり欲しい情報をピンポイントで抽出、案件漏れのないユーザ独自の配信システムを構築することができます。



ダブル  
W対応で魅力倍増中!

# 入札業務はデスクワークで対応可能に



▶マイページ表示画面(過去10日分を掲載)



## DataWare-NETの「官報版」と「掲示公告版」

官公庁の調達情報の公示方法は、「政府発行の官報に掲載するもの」と「掲示版やWeb上で公告する」2通りがあり、官公庁営業ではこの両方が必要です。掲示での調達案件は、官報の数十倍の規模があります。(「官報版」については裏表紙をご覧ください。)

DataWare-NETの「入札情報配信サービス」は中央官公庁、特殊法人、独立行政法人、地方自治体等から毎日上ってくる工事、役務、物品調達などの公募・入札情報を、Web公開の即日にメールで配信するサービスです。

### 全国、地区、都道府県単位で発注機関を選択可能

入札情報が欲しい都道府県を選びます。都道府県単位での選択ができ、この選択件数でのみDataWare-NETの会員料金が設定されています。都道府県は「国の機関」「自治体」「独立行政法人他」の3つが指定できます。

### 配信先は1IDごとに6つのアドレスまで登録可能

情報の配信先は異なる部署、本社と支社などご契約会社内で6アドレスまで指定が可能。複数の担当者で情報共有ができ機動力ある営業対応が可能になります。

## 費用対効果に優れた新しいビジネスモデル!!

これまでは入札情報収集のご担当者は、官公庁等のたくさん情報ページへ毎日アクセスし情報収集する作業に、たいへんな時間と労力を費やしてこられました。この単純作業は経年での人件費が大きな負担となってきます。

これからは入札業務のベテラン担当者として、デスクに居ながらDataWare-NETで入札情報を精査し、電子入札システムで応札。煩わしい今までの業務からも解放される、高付加価値の新ビジネスモデルとしてご提案します。

### 業務分類、キーワードを単独 or ミックス指定可能

必要情報のみが配信されるように欲しい業務分類とキーワード検索を指定可。業務分類は108種から選択、キーワードは必要個数を登録でき総計30まで。ユーザーの業務にマッチした独自の配信条件を設定できます。

### Web公開された入札情報は、当日の午後には配信

Webでの公開は通常午前中に行われますので、午後には毎日の配信メールでお届けしています。メールのマイページURLをクリックすると情報が一覧表示されます。

# 入札情報DBからダイレクトに案件名検索

▶案件検索表示画面



## 注目の新機能「案件検索」は超お得なサービス

業務分類+キーワード、都道府県指定式の本配信に加えて、全く別のアプローチで入札情報を探し出す「案件検索」という強力な新機能を追加しました。

これはご契約の都道府県数に関係なく、データウェアが収集した全入札案件DB(データベース)から、ダイレクトに案件名等でのキーワード検索ができる超お得な機能です。

## “入札終了分”の検索はマーケティングに有効

「案件検索」では現在進行中の“入札受付中”案件検索と“入札終了分”の掘り起こし検索ができます。【都道府県名】【案件名】の他【発注機関名】【等級】【年】での絞り込みも可能です。“入札終了分”では、調べたい案件の全国での発注実績を過去1,000件以内で検索表示しますので、マーケティング等の分析に活用できます。

## 設定変更が随時可能なDataWare-NETの便利機能

- ① 毎日の入札情報は、会員ごとに用意された「マイページ」で新着情報を含め過去10日分を一覧で表示。案件名のクリックでリンク先の入札公告ページを閲覧可能。
- ② マイページは【案件名】【都道府県】【発注機関】【等級】【公示日】【申請締切日】の検索が可能。表示項目は【公示日】【発注機関】【案件名】【入札区分】【申請締切日】【工期/納期】【連絡先】【等級】【備考】を一覧表示。
- ③ 「マイページ」に表示された情報は各項目での並べ替えが可能。さらにCSVファイルにダウンロードできエクセルでの編集整理や各種検索が可能。
- ④ 選択した都道府県は指定順番が優先順位となります。応札頻度が高く情報を真っ先に知りたい都道府県は、1番上に設定しておけば案件一覧のトップで表示。
- ⑤ 最良の条件設定に向けての変更は、業務分類+キーワードと都道府県「国の機関・自治体・独立行政法人他」の指定変更は随時可能。また配信先メールアドレス変更は、登録者メールアドレス以外は随時変更可能。

## 落札情報で入札戦線を勝ち抜く

落札情報検索表示画面



### 日本最大規模の落札情報DBサービス

落札情報DBの規模が大きくなるとさまざまな要素が蓄積され、これまでは見えてこなかった入札業務の変遷や応札企業の対応変化など、入札を取り巻く経済情勢、政治的背景なども浮き彫りにします。これらの過去情報を読み解き、マーケティング分析などに活用することが、官公庁ビジネスを成功に導く新たなカギとなっています。

### 入札業務が戦略的なビジネスに変わる

例えば落札情報の分析から【過去の類似案件の落札金額から応札金額の割出】【競合他社の動向調査】【今後の発注時期の推定】【発注機関ごとの発注量や傾向】【官公庁の市場動向・環境エネルギーなどの新分野】【政策による新産業の育成】【総合的なマーケティングの分析・応用】などで入札ビジネスを多角的にサポートします。

### 5つの項目を駆使して検索、落札情報を精査・分析

- ①【発注機関名】：中央官公庁関連から自治体まで機関名でのキーワード検索。
  - ②【落札業者名】：会社名、落札者名でのキーワード検索。
  - ③【案件名】：案件名に含まれる単語でのキーワード検索。
  - ④【都道府県】：都道府県ごとに絞込みが可能。
  - ⑤【落札日】：落札日の期間指定での絞込みが可能。
- 検索結果は【都道府県】【発注機関】【案件名】【契約方式】【落札者】【落札者住所】【落札日】【落札金額】【備考】を一覧表示します。

公開された落札情報には、入札公告されていない指名入札や随意契約案件も含まれており、発注の経緯や落札企業の営業姿勢などが情報から読み取れます。Web公開は早い機関と遅い機関があり、遅いケースでは入札審査等々で落札から数カ月かかる場合があります。また、落札情報が公開されない案件もたくさんあります。

# ここが違うDataWare-NET

入札情報配信サービスDataWare-NETと他のサービスとの違いを比較チェックしてみてください。データウェアが重要と考えるチェックポイントは5つです。

- ①【即日配信】：まず時間の余裕のある入札案件はごく稀です。入札情報のスピード収集は入札業務の基本です。リスクの軽減につながる重要ポイントです。
- ②【業務分類】：配信漏れ・ミスを極力少なくする最善策が、入札案件それぞれの正確な業務の分類分けです。これが正確に徹底管理されていれば万全です。
- ③【プッシュ型】：プル型の情報源へのリンクを確認に行くという手間はたいへんです。案件数が多い時などは、プッシュ型のありがたさが身に沁みます!!
- ④【発注機関数】：いくら即日配信・業務分類・プッシュ型であっても情報収集密度が低いのは論外。発注機関を隈なく拾い漏れなく網羅することが肝心です。
- ⑤【落札情報検索】：これはスケールがものをいいます。収集期間が長く、収集エリアが広く、収集件数が膨大なのが国内最大データウェア落札情報DBです。

## Check 1 即日配信という離れ業

Web上に公開されたホットな入札情報を何日で配信できるのか。データウェアは即日ですが、入札情報配信サービスのほとんどのケースが1~4日後です。

それでは、即日配信にこだわるデータウェアの考える1日の重みとは何でしょうか。大規模な調達になればなるほど入札でのリスクは高くなります。このリスクの回避に1日多い検証時間が大きな余裕となり、好結果をもたらす場合が多いからです。稀に3日後が入札日という特急案件もあり、1日でも早い情報入手は大きなアドバンテージとなります。



即日配信かどうか?チェックポイントです

## Check 2 業界初「業務分類」+「キーワード検索」実現

必要な入札案件を漏れやミスなく配信して欲しいために、プロがすでに“業務の分類分け”した方式か、“キーワードでの案件検索”する方式を選ぶか? DataWare-NETならどちらも選択可能なW対応、欲しい案件それぞれにマッチする方式を30項目まで指定できます。

データウェアでは、業務分類を精度よく管理すれば案件漏れやミスの少ない配信が可能になると考えています。また、人による情報収集と業務の分類分けを同時にこなして効率化、毎日データを更新、即日配信を実現しています。

業務分類では2~3割は判断が難しい案件名が含まれ、この分類分けには内容確認が必要で、データウェアではベテランのエキスパートが対応に当たっています。

一方、案件名からのキーワード検索方式はダイレクトな便利さがある反面、難解な案件名などはヒットしないことがあり、使いこなすには工夫が必要です。



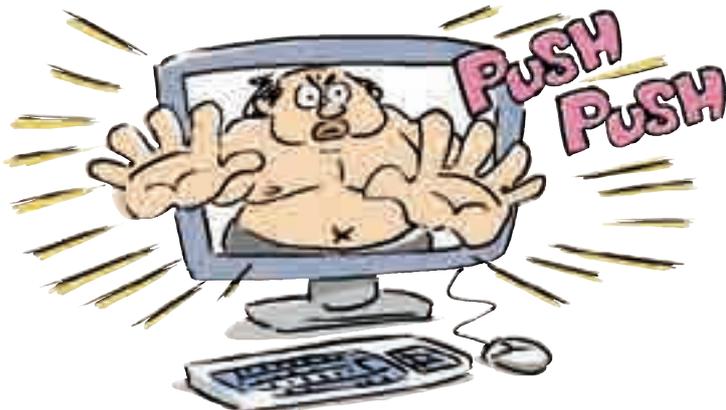
分類分け+キーワードはチェックポイントです

勝利の

### Check 3 プル型?プッシュ型???

配信のスタイルでプル (Pull) 型、プッシュ (Push) 型という言葉が使われています。プル型は Web 上の情報源にリンクを張る方式で、情報源に一つ一つアクセスして確認しなければならず手間がかかり面倒な点がネックになります。

プッシュ型の代表格である DataWare-NET は、応礼するかどうかの判断に必要な情報を抽出しお届けするプッシュスタイルです。毎日配信されるメールのマイページ URL をクリックするだけで、案件情報を一覧表示するスピーディーな実戦型です。



PushがPullがチェックポイントです

### Check 4 全国の発注機関を漏れなく網羅

DataWare-NET は Web 上に公開された日本全国の発注機関を、ほとんど漏れなく網羅しており情報収集密度の高さでは、弊社 DB をご利用されているユーザー様などから高い評価を頂いております。また最近では、新たに情報公開される発注機関が増えており、これらにも細かく対応しています。

“限なく情報源を網羅し1件でも多い調達情報を提供する!” というデータウェアならではの使命感です。



情報収集密度これもチェックポイントです

### Check 5 国内最大の落札情報DB

データウェアでの落札データの取得は、2005年4月から関東地方を中心に収集開始。徐々に収集エリアを拡大し蓄積してきました。累積された膨大な落札情報は大きな潜在力となり、その規模の大きさから利用価値も多用性を増してきています。

落札情報は一定期間しか公表されていませんので、古い落札情報は現実には収集不能です。今後もデータウェアが国内最大の落札情報データベース・ベンダーとして、アイデアに富んだ各種サービスをご提供してまいります。(G-Search、日経テレコン21、帝国データバンクでも利用サービス中)



落札情報DBもチェックポイントです



# ポイントは5つ

# DataWare-NET会費料金表

## 掲示公告入札情報配信サービス(消費税抜き価格)

都道府県数	毎月払い	年一括払い
1都道府県	8,000円	80,000円
2都道府県	9,000円	90,000円
(都道府県数2~33まで単価1,000円/月額)		
33都道府県 以上~全国	40,000円	400,000円

## 落札情報検索サービス(消費税抜き価格)

契約方式	毎月払い	年一括払い
オプション契約	5,000円	50,000円
単独契約	50,000円	150,000円

オプション契約は、メインサービス(入札情報配信サービス)をご契約頂くと適用され、単独契約より大幅な割引となります。

## ご契約のお申し込み方法

ご契約お申し込みは、契約申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上FAXまたは郵送でお願いします。  
到着次第配信手続きを行い翌日より配信開始、ご契約期間の開始日までに請求書をお送りいたします。

\*契約申込書はホームページ<http://www.data-ware.co.jp>よりダウンロードできます。

\*捺印は会社印または登録者様個人印でお願いいたします。

## 入札情報配信サービスの登録>配信>設定変更

### Step1 ユーザ初期登録

- メールアドレスの登録(6アドレスまで)
- 都道府県の登録(1都道府県~全国)
- 業務分類・キーワードの登録(30項目まで)
- 自動返信メールでIDとパスワードを受信

### Step2 翌日より 指定アドレスへ メール配信開始

- 配信は土・日・休日を  
除く平日の毎午後
- メール内のマイページ  
URLをクリックすると  
入札情報を一覧表示

### Step3 ユーザが設定した 入札情報を一覧表示

- 案件名をクリックして  
入札公告で内容確認
- CSV出力機能で社内  
資料に編集加工・転送可
- マイページ内の検索は  
【案件名】【発注機関】  
【等級】が可能

### Step4 IDとパスワードで ログインし 設定変更可

- 登録者以外のメー  
ルアドレス変更  
(随時可能)
- 都道府県の変更  
(契約数内で随時  
可能)
- 業務の品目分類の  
変更(随時可能)

## 官報WTO調達情報配信サービス(無料版好評配信中!)

官報記載の政府調達案件であるWTO調達情報の全国(10ブロックに分割)データです。対象品目は工事、役務、物品調達等の全品目で、全省庁、独法、特殊法人等(地方自治体は含まず)の入札情報が即日メール配信されます。官報入札情報は、例えば物品・役務で1,600万円以上など比較的高額の政府調達案件が主体となっています。

希望する業務の分類指定は3分類まで可能。地域指定(全国10ブロックから1地域)と業務分類指定で配信条件を設定、毎日設定に合致した案件のみを抽出し即日配信しています。配信先アドレス登録は3つまで可、配信された案件情報は過去7日間分をマイページに掲載します。

お申し込みは、弊社ホームページから随時自由にご登録頂けます。無償でご提供しておりますのでぜひご活用ください。



株式会社データウェア

〒111-0034 東京都台東区雷門2-19-17 雷一ビル4F  
TEL 03-5827-2774 FAX 03-5827-2775  
e-mail [info@data-ware.co.jp](mailto:info@data-ware.co.jp)  
<http://www.data-ware.co.jp/>